

2022年度 泉州支部 事業計画書

1. 基本方針

会員に会の活動に参加することのメリットを感じてもらえるような支部活動を進めます。また、地元である泉州地域の福祉に貢献できるよう、積極的な活動を展開します。

- ① ソーシャルワーカーの「価値・知識・技術」向上のための研修会を開催します。
- ② 研修や交流会や連絡会などにより、会員や関係機関とのネットワークづくりに努めます。
- ③ 広報活動を通じて、支部活動の動きをタイムリーに伝えます。
- ④ 大阪府民の生活を支え権利を擁護し福祉の向上を図ります。
- ⑤ 地元の泉州地域を活動の拠点として、社会貢献活動を実施します。

2. 活動計画

(1) 研修委員会

①事例研究会の開催

岩間伸之氏監修の「援助を深める事例研究」を広め、参加者全員がこの事例研究を理解することで、ソーシャルワーカーの「価値・知識・技術」を身につける。また、この事例研修を各職場などで広められること。

②講演会の開催

会員以外の地域や一般参加の方に対しても貢献できる研修を開催します。

③WEB研修会の開催

日頃の業務にいかせる知識を得る機会、また情報交換や会員同士のネットワークを構築するためにミニ講義＋意見交換会を実施します。

④基礎研修Ⅰ事前課題4の実施

生涯研修制度による大阪社会福祉士会が主催する基礎研修において、泉州支部として、事前課題4の協力施設の依頼・調整等を行います。

⑤成年後見活動に関する研修の実施

相談センターぱあとなあとの連携を図り、名簿登録者継続研修、交流会等の共催研修を実施します。

(2) 会員交流会

①交流行事の開催

新年度に会へ加入された方への歓迎や、会員同士の交流の場を継続していくこと、およびさらなる支部活動の活性化を図っていくことを目的に行います。

②異職種交流会の開催

泉州支部会員を中心に、司法・福祉・医療等様々な職種の方々や地域の福祉に関

係する方々を招いて、互いの職業原点を深めることを目的に行います。

(3) 広報活動

①支部ニュース

②webの活用

運営委員会の様子や研修会等の案内、支部活動報告を掲載していきます。

③会員向けの SNS など

運営委員会、研修会等の案内や支部会員同士の交流の場として活用していきます。

(4) 社会貢献活動

震災支援活動やボランティア活動を通じて、泉州地域のみならず大阪府民の生活を支え権利を擁護する活動を企画し、行っていきます。

(5) 専門職活用事業

自治体における認定審査会や各種福祉計画策定委員会への参画により、公益社団法人として泉州地域の福祉の向上に努めます。

(6) 自然災害等による被害を踏まえ、大阪社会福祉士会事務局と連携し支部として出来る活動を

検討していきます。

(7) 運営委員会

毎月1回程度、事務所とZoomのハイブリッド型で開催し、研修会の準備や支部間の情報交換や広報等を行います。また、会員外の参加者からの相談等も受け付けています。

3. 泉州支部役員体制 (2022 年度)

役員	氏名	所属
支部長	大北 元	社会福祉士事務所ぐるーぶ
副支部長	土井 一洋	ケアチームひのき
副支部長	西井 ちさと	和泉市社会福祉協議会
事務局長	三宅 良矢	らいと社会福祉士事務所
広 報	江頭 雅史	くつろぎステーションつばさ
会 計	三宅 奈津子	忠岡町